

く」と答弁しているが、全く実現の見通しが見えない。23区で過半数の12区が軽減策を行っており、早急に具体化して実施すべきだがどうか。

【福祉】他区の実施状況や対象者が多い実情を勘案し検討しているが、多額の財源投入を要することから結論が出ていない。早急に実施可否を判断していく。

【特別養護老人ホームの増設は】

【問】介護保険導入後13年間でベッド数は1千420床増えたが、特養に入れない高齢者はそれを上回る規模で増え続け、2018年10月時点で2千425人もいる。区は特養を合計318床増やすと言っているが、優先順位が高いAランク1千135人の高齢者すら完全に入れない状況であり、300床の増設では足りない。さらに増やすべきだがどうか。

【福祉】第7期介護保険事業計画に基づき、整備を行っており、制度改正の動向や入所希望者の動向を勘案しつつ検討していく。



【災害時に深井戸の水を活用せよ】

【問】断水が長引いたときに復旧するまでの間の限定的な防災対策として、深井戸を飲み水にするために水質検査と浄水装置の保有を行うべきだがどうか。

また、移動型浄水装置の増設計画を作るべきだがどうか。

【危機管理】千住龍田町防災広

場の深井戸は、2018年5月に検査を行い、水道法の水質基準に適合するとの結果を得た。震災直後は井戸水が濁ることもあり、地域の皆さんにも、災害時に飲料水として使用できることは限らないことをご理解いただ

足立区議会立憲・民主の会

大躍進！青井四丁目信号設置と五反野駅前交番着工へ

立憲・民主の会 松丸 まこと 議員

北千住駅前再開発を主導せよ

【問】区内過去4カ所の市街地再開発事業のうち、3カ所は区が組合員となった。千住一丁目再開発で区は組合に加わっていないが、そのメリット・デメリットについて、総括を問う。

【都市建設】再開発事業の組合に参加する大前提は、その区域内の土地に区が権利を有している場合、若しくは、事業により区が所有することになる公共施設を整備する場合となる。

また、組合員として参加するメリットは、一事業者として事業の方向性に強く関与できることとあり、区議会や区民の皆さんの同意のもと参加を判断した場合には、特にデメリットはないと考えている。

【五反野駅前通り電線地中化の早期着工完成を目指せ】

【問】電線地中化の工期はどの程度を見込んでおり、完成時期はいつを目標としているのか。

【市街地】補助第136号線から138号線までの約1kmを三期に分け、まず第一期は2019年度から

いたうえで、管理を行っていく。また、浄水器は主にプールの水を飲料水として使用するため現在123台備蓄しており、充足しているものと認識しているが、深井戸設置に合わせて増設を検討していく。



議員

設計を開始し、2021年度から工事に着手する。2035年度末までに全路線完成を目指して進めていく予定である。

【五反野駅前交番建設状況は】

【問】五反野駅前交番の建設・完成時期はいつであるのか。

【市街地】警視庁からは、道路内に交番を建てることから、区の許可を得るために、図面を作成中で、許可が下り次第、計画通知等の手続きを行い、2019年3月に工事が着工、年内完成を目指していると聞いている。

また、事務所相談対応については、福祉専門職をはじめとする専門家等による第三者委員会を設置し、録音内容を常に検証する体制を構築すべきだがどうか。

【問】福祉事務所で電話・窓口相談の内容を録音して可視化すべきだがどうか。

また、事務所相談対応については、福祉専門職をはじめとする専門家等による第三者委員会を設置し、録音内容を常に検証する体制を構築すべきだがどうか。



【青井四丁目信号設置を求める】

【問】①都道補助第140号線の青井四丁目横断歩道に信号と自転車道設置を依頼してきたが、既に小学生と車の事故等が起きて

いる。住民の希望である信号設

置について、区の見解と警察の意向等、進捗状況を問う。

②同地域は駐車違反車両で歩行者等の左右視認性が著しく損なわれているため、弘道小学校前から青井駅、環状七号線を抜けて南花畑まで自転車専用通行帯を設置して安全対策を施すべきだが見解を問う。

【都市建設】①今後、交通量増加が予想されることから、当該交差点については信号機設置が必要であると考えている。

綾瀬警察署からは2016年2月に警視庁交通管制課に設置を上申済みとの回答を得ている。

また、六町の区画整理境から北側の区道については、都道の整備に合わせて設置していく。

新田地域にコミュニティバスはるかぜの開通を

立憲・民主の会 おぐら 修平 議員



【福祉行政の信頼を損ねるな】

【問】福祉事務所で電話・窓口相談の内容を録音して可視化すべきだがどうか。

また、事務所相談対応については、福祉専門職をはじめとする専門家等による第三者委員会を設置し、録音内容を常に検証する体制を構築すべきだがどうか。

【問】福祉事務所で電話・窓口相談の内容を録音して可視化すべきだがどうか。

また、事務所相談対応については、福祉専門職をはじめとする専門家等による第三者委員会を設置し、録音内容を常に検証する体制を構築すべきだがどうか。

【問】福祉事務所で電話・窓口相談の内容を録音して可視化すべきだがどうか。

また、事務所相談対応については、福祉専門職をはじめとする専門家等による第三者委員会を設置し、録音内容を常に検証する体制を構築すべきだがどうか。



引き続き、早期設置に向け、関係機関に要請していく。

②環七から南側道路管理者の都第六建設事務所を確認したところ、専用通行帯設置の設計を行っているとのことである。

次に、環七から北側の六町の区画整理地内の区間について、工事も都第一市街地整備事務所を確認したところ、補助第140号線の完成までに設置することで警察と協議済みとのことである。

また、六町の区画整理境から北側の区道については、都道の整備に合わせて設置していく。

録音には様々な問題があるため、まずは、課題整理していく。従って、今のところ第三者委員会設置は考えていない。

【問】①交通渋滞対策に向け、補助第118号線完成後の可能性を協議しているが、状況はどうか。

②運転士確保に向けた支援について、調査研究状況はどうか。

③引き続き、粘り強く事業者と交渉を進めるべきだがどうか。

【都市建設】①バス事業者から再編意向はあるが、ルートを示すには需要調査やバス停設置の検討が必要との回答を得ている。

②不足解消のため、支援のあり方をバス事業者と協議していく。

③今後は早期にルート再編計画が示されるよう粘り強く協議を進めていく。

無党派

入管法改正の区への影響と性暴力被害者支援について

無党派 市川 おさと 議員



【問】法務省は来年度から5年間で受け入れを見込む最大約34万5千人の外国人労働者のうち、約45%は外国人技能実習生からの移行を想定していることを明らかにしたが、外国人技能実習制度に対する区の認識を問う。

【産業経済】本制度は、一部受け入れ企業等において、労働関係法令違反の問題が生じているとの指摘があることは承知している。深刻な人手不足に対応するため、一定の専門性や技能を有し、即戦力となる外国人人材の受け入れは必要と考えているが、安易に外国人に依存するばかりではなく、まずは日本人の誰もが働きたくなる、働き続けられる労働・職場環境を作る取り組みが必要と考えている。

【問】外国人労働者の受け入れに関する課題について、特別区等、他の自治体との情報共有、連携が必要と考えるがどうか。

【産業経済】区も同様に考えている。ハローワークや他自治体の関係省庁とも情報共有を図り、連携し対応していく。

【問】やさしい日本語の先進自治体である横浜市では、既に「多言語広報指針」を定め、やさしい日本語の位置づけを諸外

国語と同等なものとして明確にしている。区として同様にすべきと思うがどうか。

【地域】区も推奨していくべきと考えている。

まずは、各所管のパンフレット等にやさしい日本語の使用を働きかけていく。

今後は、やさしい日本語活用に関し、広報・文書・多文化共生等、関係所管で協議していく。



【問】区として、性暴力被害者支援について、人権の観点からの区民への啓発、また被害者への情報提供等、どのように取り組んでいくのかを問う。

【地域】被害者への支援と情報提供については、現在、男女参画プラザや福祉事務所等で、被害の当事者や家族の相談に応じ、警察や医療機関等の専門機関を紹介し、状況に応じて職員が同行する等の支援をしている。今後も、このような相談窓口やどのような支援が受けられるかなどの情報提供に努めていく。